

BYOD と端末教室はどのように共存するか？

～高機能ネットブート“CO-Colors ほたて”と貸し出し PC 運用支援ソリューション“CO-OnSen”等～
丸山 伸 (株式会社シー・オー・コンヴ) ¹⁾

“How PC terminal rooms coexist with BYOD?”

High-functional network booting solution “CO-Colors Hotate”, and Automatic PC lending solution “CO-OnSen”

Shin Maruyama, CO-CONV, Corp. ¹⁾

概要 COVID-19 は大学における端末教室の役割を大きく変化させた。BYOD が一気に進んだことにより、端末教室に求められる役割や機能は学生所有の端末では出来ないことに限定される。すなわち「有償アプリケーションの実行環境」「CBT 実施のための環境」「高度で複雑な処理を行う環境」が求められる。本セミナーでは、これからの大学に求められる端末環境について整理し、それに応える当社のソリューションを紹介する。

1 はじめに

2020 年の COVID-19 の感染拡大をうけて大学の講義はオンライン化された。さらに後期においてはハイブリッド化されたことにより、学生の多くが個人で所有する端末を大学に持参するようになった。この変化を受けて端末教室の役割は変化を余儀なくされている。

本セミナーにおいては、これからの端末教室の役割を再検討するとともに、BYOD と共存する端末教室に求められる機能や要件、それらを支援する当社の製品群について解説する。

2 これからの端末教室の役割

大学に設置された端末教室は、これまで学生に対して、ドキュメントの閲覧や作成、アプリケーションの活用、講義の支援等、様々なサービスを提供してきた。一方、学生が BYOD するようになったことで、端末教室でドキュメントの閲覧や作成をする役割は不要となった。この変化により以下に列挙した端末教室の役割がフォーカスされることになる。(表 1)

- 有償アプリケーションの利活用
- 共通環境の提供
- CBT の実施
- 高度な環境を体験させる場としての役割

また、BYOD に比重を移す際には端末故障に対応する目的での「貸出 PC 環境」の整備が必須となるが、その運用コストを抑えるソリューションが必要となる。

3 BYOD と共存する上で必要なもの

3.1 端末教室に適するネットブート

前述の役割を担う端末教室には、次の要件が求められる。

- 統一環境を安定して高品質に維持する
- 頻繁な環境更新に柔軟・迅速に対応する
- 端末環境の切り替えを瞬時に行える

BYOD と併用されることを想定して VDI が検討されることもあるが、VDI はライセンス面の課題が大きく有償アプリケーションを利用しづらいことに加え、一斉起動や一斉操作への負荷に弱く、端末教室の役割としては利用できない。

一方、ネットブートはこの役割や要件に十分にえられるソリューションであり、弊社製品 “CO-Colors ほたて”^[1] はこれらの要件に高いレベルで応える。

3.2 BYOD を補完する貸し出し PC

貸し出し PC の運用においては、貸し出し履歴管理や返却の督促、無線運用する PC のメンテナンス等、運用コストが非常に高いことが知られており、そこに適切な端末貸出ソリューションの導入が必須となる。

また、貸し出し PC には「高度なアプリケーションを学生の手元で使えるようにする」役割を、今後 VDI に代わって担うことが期待される。

弊社製品 “CO-OnSen”^[2] はこのような運用を支援しつつ、自動化・無人化を通じて運用コストの削減を実現するソリューションである。

4 参考文献

- [1] “CO-Colors ほたて”,
<https://www.co-conv.jp/product/hotate/>
- [2] “CO-OnSen”,
<https://www.co-conv.jp/product/co-onsen/>

	講義メモ (記事とノート)	情報収集・作成 (レポート&プレゼン作成)	共通環境 (講義, CBT)	高度な環境 (高度な環境、 2画面の環境)	高度なアプリ (有償アプリ活用)	管理性
教室PC (デスクトップ)	不要	△→不要	○	○	○	○
教室PC (ノート型・無線)	不要	△→不要	△	△	○	△
貸出ノートPC (窓口対応)	△→○	△→○	△	△	○ 注目 高度アプリを 学生の手元で実行	× 運用コストが 非常に高い
個人ノートPC (BYOD)	○	○	×	×	×	不要

(表 1) 端末群の役割の変化

¹⁾ E-mail: marushin@co-conv.jp